

燃えないごみ



破碎施設で小さく砕いた後、回収できる金属くずはリサイクルし、そのほかは埋め立て、または焼却します。

対象品目

● 45リットルの指定袋に入る大きさで、単品で5kg以下の重さのガラス・陶器類や小型の金属類など

★カセットボンベ・スプレー缶は、燃えないごみと分けて中身が見える袋（15Lまで）に入れてください。クリーンステーションに燃えないごみと場所を分けて出してください。

ガラス・陶器類

● コップ、灰皿、ガラス、化粧品のびん、割れたびん、鏡、茶碗、植木鉢、皿、LED製品、白熱電球、割れた蛍光灯など



小型の金属類

● 鍋、やかん、包丁、乾電池、スプーン、フライパン、傘、金属製おもちゃ、ペンキの缶、一斗缶など



小型の家電製品

● 別途、専用ボックスによる回収を実施しています。詳しくは「小型家電リサイクル」のページ(P22)をご覧ください。



リサイクルのルートがあるニャン！
● 携帯電話・PHS → 小型家電リサイクル又は販売店へ(P22へ)
● 蛍光灯 → 回収協力店へ(P22へ)

対象外のもの

- 45リットルの指定袋に入れて、口をしっかりと結ぶことができない大きさのもの → 大型ごみ (P9へ)
- 45リットルの指定袋に入っても単品で5kgを超える重さのもの → 大型ごみ (P9へ)
- 飲み物、食べ物、調味料が入っていた缶・びん・ペットボトル → 缶・びん・ペットボトル (P5へ)
- ボタン電池・二次電池 (小型充電式電池) → 販売店の回収箱へ (P20へ)

出す時の注意

割れものや刃物などを出す場合

● ガラス、陶器類、包丁、ナイフ、フォークなどは紙にくるんで指定袋に入れて外からわかるように指定袋に「キケン」と貼って出してください。
※他の燃えないごみと別袋にする必要はありません。



傘や直管型のLED製品を出す場合

● 傘や直管型のLED製品は、多少先が袋から出ても構いませんので、45リットルの指定袋に斜めに差し込むなど、できるだけ奥まで入れて口をしっかりと結んで出してください。
※なお、LED製品は紙にくるんでから入れ、指定袋の外側に「キケン」と貼って出してください。
※蛍光灯を出す場合は、P22参照

※この出し方は、間違いです。

指定袋に入らないものを、2枚使っている。
飲み物の缶・びん・ペットボトルが混じっている
カセットボンベ・スプレー缶が混じっている

Q & A

- Q 油の入っていたびんは、燃えないごみに出していいの？
A 食べ物・飲み物・調味料が入っていたびんは、軽く水洗いして 缶・びん・ペットボトル の日に出してください。
- Q 植木の手入れで出た少量の余分な土は、燃えないごみに出していいの？
A 土は繰り返し使っていただくなど、できるだけ活用する方法をご検討ください。やむをえず処分される場合は、指定袋に片手で持てる程度に入れて、燃えないごみの日に出してください。
- Q プラスチック製の時計や電卓などは、燃えるごみと燃えないごみのどちらに出せばいいの？
A 小型の金属類は、プラスチックが含まれていても、金属回収するため、燃えないごみで出してください。小型の家電製品はなるべく小型家電リサイクルへ出してください。(P22参照)